

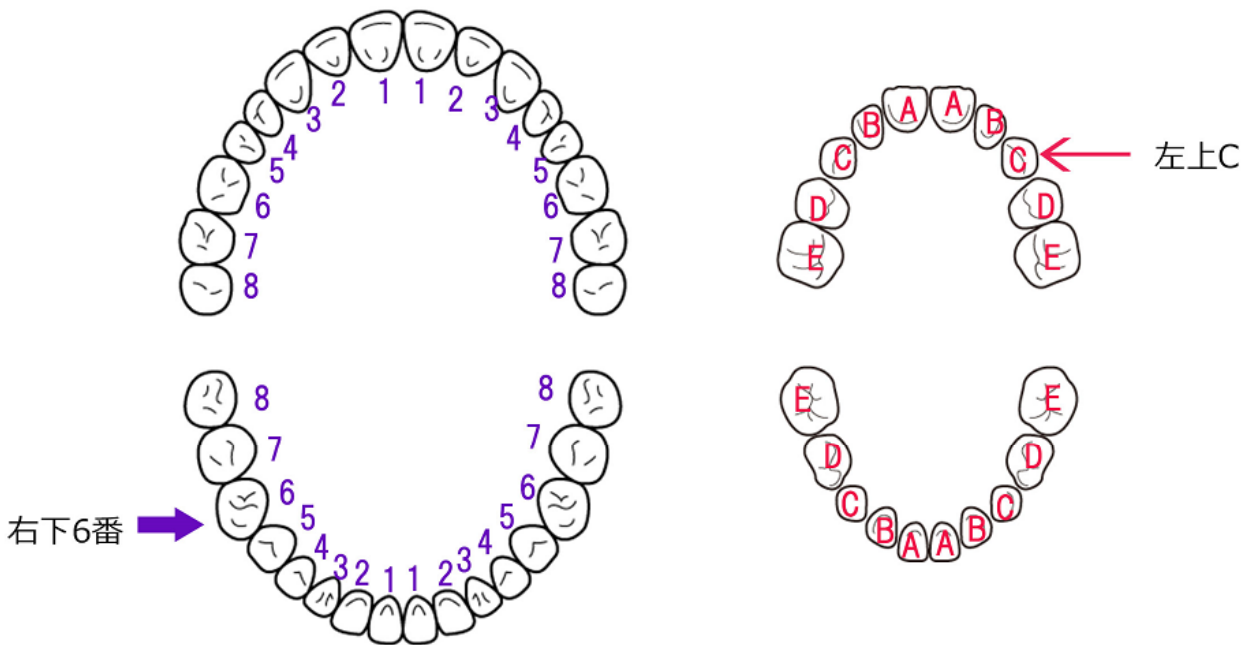
歯の状態

最後に、歯の状態をチェックします。

どの歯が生えているか、その歯が健康でむし歯になっていないかどうかなど、1本ずつ調べます。

歯には名前がついていて、どの歯かすぐ分かるようになっています。

永久歯は数字でよばれていて、乳歯はアルファベットでよんでいます。



数字やアルファベットのあとに、CO(シーオー)やCO要相談、そしてC(シー)と言われたら、注意しましょう。

COと言われたら、むし歯のなりかけです。がんばって歯みがきをしましょう。

きちんと歯みがきができないと、そのままむし歯になってしまいます。

みがき方は学校や歯医者さんのところで、練習してください。

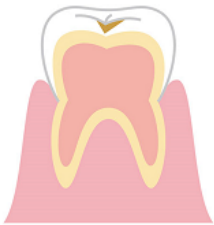
CO要相談(ようそうだん)と言われたら、COの歯がたくさんあったり、むし歯の場所が見えにくいところにあるので、歯医者さんに行って見てもらいましょう。

Cと言われたらむし歯のことです。歯医者さんに行って治してください。

CO ➡ 要観察(ようかんさつ)・要相談(ようそうだん)

C ➡ 要治療(ようちりょう)

C0(しーおー)



歯の溝(みぞ)が茶色になっている



歯の表面(ひょうめん)が白く濁(にご)って見える。

C(しー)



乳歯(にゅうし)のむし歯



永久歯(えいきゅうし)のむし歯

むし歯の進(すす)みかた



C1

むし歯のはじまり
エナメル質がとける
いたみはありません。



C2

むし歯が象牙質まで
すすむ
冷たい水がしみます。



C3

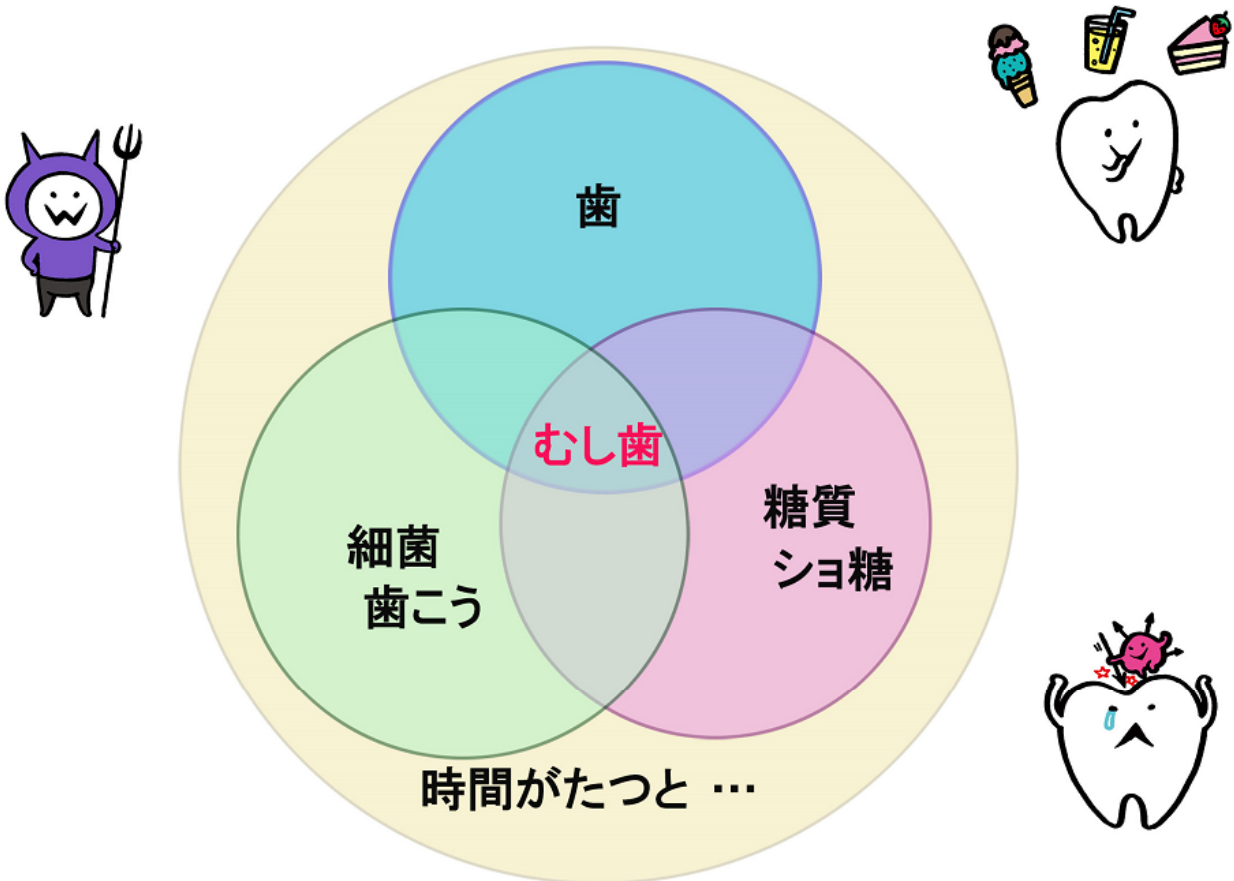
神経(しんけい)まで
すすむ
ズキズキいたみます。



C4

むし歯の最後
根の先に膿(うみ)が
たまります。

むし歯のなりたち



どうしてむし歯になるのでしょうか？

まず最初に、歯の表面にあるエナメル質をとかしてくぼみができます。

それから、象牙質、歯髄(しずい)まで、どんどん進んでいきます。

さらに大きくなると、歯の根(歯根)まで、細菌が入ってしまいます。



歯(歯の質や形)、細菌(歯こう)、糖質(ショ糖)が合わさって、時間がたつとむし歯になるのです。

むし歯を予防(よぼう)するためには、食後にしっかりと歯みがきをして歯こうをなくすことが1番大事です。